

化学物質 (KB) — 市民科学研究室「科学と社会を調べる図書室」書籍リスト

KB	1	Chemical Exposures: Low Levels and High Stakes	Ashford, Nicholas A.	Wiley-Interscience	1998
KB	2	PAPERORPKASTIC	Daniel Imhoff	Watershed Media	
KB	3	「サイレント・スプリング」再訪	G・J・マルコ	株式会社化学同人	
KB	4	High Tech Trash: Digital Devices, Hidden Toxins, And Human Health	Grossman, Elizabeth	Shearwater Books	2006
KB	5	Free Radicals in Biology and Medicine	Halliwell, Barry	Clarendon Pr	1990
KB	6	危険は予測できるか!—化学物質の毒性とヒューマンリスク—	J・V・ロドリックス	化学同人	
KB	7	Raising Healthy Children in a Toxic World (Rodale Organic Style Books)	Landrigan, Phillip	Rodale	2002
KB	8	黄色い雨 ある日、あなたを襲う化学戦の恐怖	S・シーグレイブ	原書房	
KB	9	Generations at Risk: Reproductive Health and the Environment (The MIT	Schettler, Ted	The MIT Press	2000
KB	10	Poisoned Profits: The Toxic Assault on Our Children	Shabecoff, Philip	Random House	2008
KB	11	Slow Death by Rubber Duck: The Secret Danger of Everyday Things	Smith, Rick	Counterpoint	2011
KB	12	Count Down: How Our Modern World Is Threatening Sperm Counts, Altering Male and Female Reproductive Development, and Imperiling the Future of the Human Race	Swan, Shanna H.	Scribner	2021
KB	13	胎児の危機—化学物質汚染から救うために	T.シェトラー	藤原書店	2002
KB	14	TIMBRELL : POISON PARADOX	Timbrell, John A.	Oxford University Press (Japan) Ltd.	2005
KB	15	みんなで考える 飲み水のはなし	アクア研究会	技報堂出版	
KB	16	21世紀への草の根ダイオキシン戦略	ギブス, ロイス・マリー	ゼスト	2000
KB	17	いま地球には不気味な変化が起きている	クライメートセントラル	柏書房	2013
KB	18	胎児からの警告	クリストファー・ノーウッド	新評論	
KB	19	リバーキーパーズ—ハドソン川再生の闘い	クローニン, ジョン	朝日新聞社	2000
KB	20	バイオハザード	ケン アリベック	二見書房	1999
KB	21	奪われし未来 増補改訂版	コルボーン, シーア	翔泳社	2001
KB	22	よくわかる環境ホルモン	シーア・コルボーン	環境新聞社	
KB	23	ホルモン・カオス—「環境エンドクリン仮説」の科学的・社会的起源	シェルドン・クリムスキー	藤原書店	2001
KB	24	パンドラの毒—塩素と健康、そして環境の新戦略	ジョー ソートン	東海大学出版会	2004
KB	25	永遠の化学物質 水のPFAS汚染 (岩波ブックレット (1030))	ジョン・ミッチェル	岩波書店	2020
KB	26	薬に病む第三世界	ダイアナ・メルローズ	勁草書房	
KB	27	プラスチックスープの海 北太平洋巨大ごみベルトは警告する	チャールズ・モア	NHK出版	2012
KB	28	匂いの帝王	チャンドラー バール	早川書房	2003
KB	29	現代の死の商人—タバコ企業の世界戦略と野望	ティム ヒューワット	保健同人社	1993
KB	30	農薬シンドローム	デビッド・ウィヤー	三一書房	
KB	31	身の回りの有害物質徹底ガイド	パットトーマス	武田ランダムハウスジャパン	2010
KB	32	環境アレルギー	ピーター ラデツキー	青土社	1998
KB	33	有毒ゴミの国際ビジネス	ビル・モイヤーズ	株式会社技術と人間	
KB	34	フォールアウト—世界貿易センタービル崩落は環境になにをもたらしたの	ファン・ゴンザレス	岩波書店	2003
KB	35	ビッグ・ファーマ 製薬会社の真実	マーシャ・エンジェル	篠原出版新社	2005
KB	36	ポーパール午前零時五分<下>	ラビエール, ドミニク	河出書房新シャ	2002
KB	37	ポーパール午前零時五分<上>	ラビエール, ドミニク	河出書房新社	2002
KB	38	ハチはなぜ大量死したのか	ローワン・ジェイコブセン	文藝春秋	2009
KB	39	酸性雨	ロス・ハワード マイケル・パーレイ	新曜社	
KB	40	アスベスト禍 —国家的不作為のツケ (集英社新書)	栗野 仁雄	集英社	2006
KB	41	嫌煙権を考える	伊佐山芳郎	岩波書店	

KB	42	現代たばこ戦争(岩波新書)	伊佐山芳郎	岩波書店	1999
KB	43	有害化学物質の話 農薬からプラスチックまで (PHPサイエンス・ワールド新書)	井田 徹治	PHP研究所	2013
KB	44	香害(こうがい) そのニオイから身を守るには	岡田 幹治	金曜日	2017
KB	45	だれでもできるパックテストで環境しらべ	岡内 完治	合同出版	2002
KB	46	死の棘・アスベスト - 作家はなぜ死んだのか	加藤 正文	中央公論新社	2014
KB	47	目に見えない危険—暮らしの中に溢れる化学物質	河野 修一郎	みすず書房	1997
KB	48	日本軍の化学戦 中国戦場における毒ガス作戦	紀学仁	大月書店	
KB	49	化学物質取扱いマニュアル—GHS(化学品の分類及び表示に関する国際調和システ	亀井 太	労働調査会	2007
KB	50	IT汚染(岩波新書 新赤版 741)	吉田文和	岩波書店	2001
KB	51	ハイテク汚染	吉田文和	岩波新書	
KB	52	カネミ油症—終わらない食品被害	吉野 高幸	海鳥社	2010
KB	53	オーガニックコットン物語	宮崎 道男	コモンズ	2010
KB	54	水俣病事件40年	宮沢 信雄	葦書房	1997
KB	55	ダイオキシン(岩波新書)	宮田 秀明	岩波書店	1999
KB	56	化学物質過敏症対策: 専門医・スタッフからのアドバイス (プロブレムQ&A)	宮田幹夫	緑風出版	2020
KB	57	まだ、タバコですか? (講談社現代新書)	宮島 英紀	講談社	2007
KB	58	あなたの隣にある「杉並病」—化学物質過敏症があなたを襲う	宮島英紀	二期出版	1998
KB	59	新薬病 (FOR BEGINNERS SCIENCE)	郡司和夫	現代書館	1998
KB	60	慢性水俣病・何が病像論なのか	原田正純	実教出版	
KB	61	メス化する自然 環境ホルモン汚染の恐怖	古草 秀子	集英社	1998
KB	62	喫煙と禁煙の健康経済学 - タバコが明かす人間の本性 (中公新書ラクレ)	荒井 一博	中央公論新社	2012
KB	63	日本軍の遺棄毒ガス兵器	高 暁燕	明石書店	
KB	64	あぶないアルミニウム—もう始まっているアルミニウムの脳内蓄積	高橋 滋也	三一書房	2000
KB	65	あぶない化粧品	高橋 晁正	日本消費者連盟	
KB	66	続・あぶない化粧品	高橋 晁正	日本消費者連盟	
KB	67	発達障害の原因と発症メカニズム: 脳神経科学の視点から	黒田 洋一郎	河出書房新社	2014
KB	68	化学物質はなぜ嫌われるのか? 「化学物質」のニュースを読み解く(知りたい!サイエンス	佐藤 健太郎	技術評論社	2008
KB	69	プラスチックの海	佐尾和子 丹後玲子 根本稔	海洋工学研究所出版部	
KB	70	PM2.5、危惧される健康への影響	嵯峨井 勝	本の泉社	2014
KB	71	ダイオキシン100の知識	左巻健男	東京書籍	1998
KB	72	【新潟水俣病】	斎藤恒	毎日新聞社	
KB	73	また、「あるある」にダマされた。	鷺 一雄	三オブックス	2006
KB	74	ちいさい・おおきい・よわい・つよい no.107—こども・からだ・こころBOOK こどもの空気 環境汚染中!?	桜井 智恵子	ジャパンマシニスト社	2015
KB	75	メラトニン研究の最近の進歩	山寺博史	星和書店	2004
KB	76	なっとく!のシャンプー選び	山中 登思子	彩流社	2010
KB	77	日本発 環境ホルモン報告 (B&Tブックス)	山本 猛嗣	日刊工業新聞社	1998
KB	78	フリーラジカル—生命・環境から先端技術にわたる役割	手老省三	米田出版	1999
KB	79	ゴミと化学物質(岩波新書)	酒井 伸一	岩波書店	1998
KB	80	ラン藻で環境が変わる 一劇的! 農薬・ダイオキシン分解も—	酒井 弥	技報堂出版	1998
KB	81	危険な室内空気—空気医学=空気汚染は万病のモト	秋元 肇	東京教育情報センター	2002
KB	82	消された水汚染: 「永遠の化学物質」PFOS・PFOAの死角(994;994) (平凡社新書)	諸永 裕司	平凡社	2022
KB	83	データがつなぐネットワーク 市民放射能測定4年間の軌跡とこれから	小山貴弓 他	特定非営利活動法人 高木仁 三郎市民科学基金	
KB	84	化学物質の逆襲—汚染される人体・環境・地球	小島正美	リム出版新社	1999

KB	85	賢い化粧品の選び方: スキンケアの正解は、成分でわかる	小澤貴子	河出書房新社	2018
KB	86	化学物質過敏症って? 1巻 こんなには!松岡おまかせです	松岡おまかせ	ジャパンマシニスト社	
KB	87	化学物質過敏症って? 2巻 宅配業者さんへ	松岡おまかせ	ジャパンマシニスト社	
KB	88	化学物質過敏症って? 3巻 幼稚園・保育園の先生・職員さんへ	松岡おまかせ	ジャパンマシニスト社	
KB	89	化学物質過敏症って? 4巻 学校の先生・職員さんへ	松岡おまかせ	ジャパンマシニスト社	
KB	90	JT、財務省、たばこ利権 ~日本最後の巨大利権の闇~ (ワニブックスPLUS新書)	松沢 成文	ワニブックス	2013
KB	91	私説 カドミウム中毒の過去・現在・未来—イタイイタイ病を中心として	松波 淳一	桂書房	2007
KB	92	20世紀の化学物質 (NHK人間講座)	常石敬一	NHK出版	1999
KB	93	こんなに使っていていかしら 家庭にひそむ農薬	植村振作 山崎昌子	三省堂	
KB	94	胎児の複合汚染—子宮内環境をどう守るか (中公新書)	森 千里	中央公論新社	2002
KB	95	「甘い香り」に潜むリスク 香害は公害	水野 玲子	ジャパンマシニスト社	2020
KB	96	新農薬ネオニコチノイドが日本を脅かす—もうひとつの安全神話	水野 玲子	七つ森書館	2012
KB	97	発がん物質	杉村隆	中公新書	
KB	98	官僚とダイオキシン—“ごみ”と“ダイオキシン”をめぐる権力構造	杉本 裕明	風媒社	1999
KB	99	あなたの化粧品毒性ハンドブック	西岡一	クレス生活科学部	
KB	100	プラスチックごみは燃やしてよいのか—温暖化を進めるサーマルリサイクル	青木 泰	リサイクル文化社	2008
KB	101	化学物質過敏症ってどんな病気	石川 哲	合同出版	
KB	102	環境有機化学物質論	川本 克也	共立出版	2006
KB	103	検証・ダイオキシン汚染	川名英之	緑風出版	1998
KB	104	実は危険なダイオキシン—『神話の終焉』の虚構を衝く	川名英之	緑風出版	2007
KB	105	“奪われし”未来を取り戻せ—有害化学物質対策-NGOの提案	川名英之	リム出版新社	2000
KB	106	だから、せつけんを使う	船瀬俊介	三一新書	
KB	107	悪玉酸素の陰謀	増山吉成	現代書林	
KB	108	環境から身体を見つめる—環境ホルモンと21世紀の日本社会 (スポーツ・システム講座)	村松 秀	国士舘大学体育スポーツ科学学会	2003
KB	109	フッ素信仰はこのままでよいのか—反対論の学術的基盤	村上 徹	績文堂出版	2003
KB	110	「化学物質過敏症」お悩み事情—身の回りの「化学物質」で体を壊している人、いません	村田 知章	本の泉社	2006
KB	111	やさしい地下水の話	地下水を守る会	北斗出版	
KB	112	経皮毒—皮膚から、あなたの体は冒されている!	竹内 久米司	日東書院本社	2005
KB	113	母は枯葉剤を浴びた	中村 悟郎	新潮文庫	
KB	114	ダイオキシン・ファミリー—化学物質による地球汚染	中南 元	北斗出版	1999
KB	115	農薬原論—農薬の50年	中南 元	北斗出版	2001
KB	116	ダイオキシンは怖くないという嘘	長山 淳哉	緑風出版	2007
KB	117	母体汚染と胎児・乳児—環境ホルモンの底知れぬ影響 (ニュートンプレス選書)	長山 淳哉	ニュートンプレス	1998
KB	118	いま都会の空が危ない 環境汚染雲	塚本治弘	五月書房	
KB	119	環境生殖学入門—毒か薬か 環境ホルモン	堤 治	朝日出版社	2005
KB	120	「たばこ病」読本—禁煙・分煙のすすめ (プロブレムQ&A)	渡辺 文学	緑風出版	2000
KB	121	毒性学 毒性発現のメカニズム	土井邦雄	川島書店	
KB	122	恒常性かく乱物質汚染—PCB・ダイオキシン・環境ホルモンその評価と対策	藤原 邦達	合同出版	2000
KB	123	シックハウス事典	日本建築学会	技報堂出版	2001
KB	124	住まいの複合汚染	能登春男・あきこ	三一書房	
KB	125	冒される日本人の脳 ある神経病理学者の遺言	白木博次	藤原書店	
KB	126	化学汚染と人間の歴史	美浦 義明	築地書館	1999
KB	127	安全な空気を取り戻すために—目に見えない排ガス汚染の恐ろしさ (岩波ブックレット)	菱田一雄	岩波書店	2006
KB	128	新版のんではいけない薬	浜 六郎	金曜日	2012

KB	129	フロン 地球を蝕む物質	富永健 巻出義紘	東京大学出版会	
KB	130	おそい・はやい・ひくい・たかい No.79 香り、化学物質で苦しむお友だち	富山 洋子	ジャパンマシニスト社	2014
KB	131	はかる、知る、くらす。[コミック版]子どもたちを放射能から守るために、わたしたちができる	服部夏生	こどもみらい測定所	
KB	132	国が川を壊す理由 川辺川ダムは誰のためか	福岡 賢正	葦書房	
KB	133	抗生物質が効かない	平松 啓一	集英社	1999
KB	134	よくわかる環境ホルモンの話—ホルモン攪乱作用とからだのしくみ	北条 祥子	合同出版	1998
KB	135	化学物質過敏症から子どもを守る—子どもの健康をおしばお化学物質の脅威	北條 祥子	芽ばえ社	2002
KB	136	黒い赤ちゃん—カネミ油症34年の空白	明石 昇二郎	講談社	2002
KB	137	環境ホルモンとは何か【リプロダクティブ・ヘルスの視点から】 I	綿貫礼子	藤原書店	
KB	138	あの水俣病とたたかった人びと—ドキュメント・21世紀への伝言	矢吹 紀人	あけび書房	1999
KB	139	化学物質過敏症(文春新書 230)	柳沢 幸雄	文藝春秋	2002
KB	140	歯医者さんでは教えてくれないフッ素のはなし—テーマ・おし歯予防(ちいさい・おおきい・よわい・つよいブックレット)	里見宏	ジャパンマシニスト社	2001
KB	141	ダイオキシンの降った街(フォア文庫)	蓮見 けい	岩崎書店	1998
KB	142	あなたは子孫を残せるか!?—化学物質の逆襲に、私たちはどうすればいいのか?(別冊宝島 411)		宝島社	1998
KB	143	ちょっと気になる農薬のはなし—消費者のための農薬読本		群馬県	2005
KB	144	高木学校ブックレット② 私たちが考えるダイオキシン問題		高木学校	
KB	145	身の回りの化学物質を減らそう PRTR情報を活用して		有害化学物質削減ネットワーク	
KB	146	化学物質管理の新しい手法「PRTR」とは何か		化学工業日報社	
KB	147	環境ホルモン vol.1(2001—1)—文明・社会・生命 特集:性のカオス		藤原書店	2001
KB	148	環境ホルモン vol.2(2001—11)—文明・社会・生命 特集:子どもたちは、今		藤原書店	2001
KB	149	環境ホルモン vol.4(2004—1)—文明・社会・生命 特集:環境病		藤原書店	2004